

参加報告

日時 2018年8月9日[木]
10:00~17:15
会場 岡山コンベンションセンター
1Fイベントホール

おかやま環境教育ミーティング

1 ブース展示 (午前中)

岡山市立一宮公民館および吉備の国エコライフ協議会と合同でブース展示に出展しました。

合同出展の理由は地域の学びの拠点である公民館および公民館を利用して活動している地域団体との協働はSDGs目標の14にある「すべての人に公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を提供する」ということの実践そのものだからです。



左側が岡山市立一宮公民館 & 吉備の国エコライフ協議会、右側が岡山環境カウンセラー協会の紹介パネル

- たくさんの来場者に訪れていただき、良い交流ができました。
- 岡山環境カウンセラー協会は「いっしょに学ぼう」、「歴史から学ぼう」、「自然からまなぼう」をテーマにした活動を紹介したパネルを作って展示しました。
- 岡山環境カウンセラー協会、岡山市立一宮公民館、吉備の国エコライフ協議会などが協働で環境教育に取り組んでいることが多くの人に理解してもらえたと思いました。
- 他のブースや参加者にたくさんの環境カウンセラーの姿が見受けられました。団体のリーダーの集まりという岡山環境カウンセラー協会の特徴がよく表れていました。

2 分科会 (午後)

- 分科会は「食品ロスはなぜ発生するのか」に参加しました。事業者、市民グループ、行政、小学校教員、公民館職員と多様な主体が参加していました。
- 立場で考え方や方向性に違いがあり、とても参考になりました。今後様々な団体との協働に活かせるヒントがたくさん得られた有意義な分科会でした。